

今月は「がん征圧月間」をテーマとしたがん検診に関する内容になります。岐阜県のがん検診の状況や臓器ごとの検査方法、受診間隔などを紹介しています。是非参考になさってください。

※毎月17日(休刊日:前後日)に県が岐阜新聞に掲載している「LOHAS LIFE PROJECT」の内容を紹介しています。



9月は「がん征圧月間」

早期発見のために、がん検診を受けましょう

1981年以降、日本人の死因の1位はがんです。岐阜県の2018年の主要死因別死亡数の割合をみると、がん(悪性新生物)で命を落とした人は6132人(26.6%)と、2位の心疾患(15.2%)よりも10%以上高い数値となっています。**図1** がん部位別死亡割合をみると、男性の1位は気管、気管支および肺が887人で24.8%、女性の1位は結腸、直腸S状結腸移行部及び直腸が422人で16.5%でした。

生涯でがんに罹患する確率は、男性65.5%、女性50.2%(17年データに基づく国立がん研究センター最新がん統計)、新たにがんと診断された人数は岐阜県内だけでも1万5959人(全国がん登録、17年)と、がんは決して珍しい病気ではありません。医学の進歩により、早期発見、早期治療をすれば命を守れるケースも今では数多くあります。

日本対がん協会や日本医師会などは、毎年9月を「がん征圧月間」とし、早期発見・早期治療の重要性や、がんの正しい知識を広める活動に力を入れています。早期に発見するためには「がん検診」が有効です。胃、子宮頸部、乳房、肺、大腸は、厚労省の「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」に定められており、臓器ごとに対象者、受診間隔を定めて各市町村の事業としてがん検診を行っています。**表1**

国民生活基礎調査によると、40歳(子宮頸がんは20歳)から69歳の方のがん検診受診率は、肺がん以外で国や県の目標値である50%を下回っています。**図2**

対象年齢になったら、定期的に検診を受け、早期発見をし、早期に治療を始めることが、がんで命を落とさないために大切なことです。

図1 2018年岐阜県の主要死因別死亡数の割合

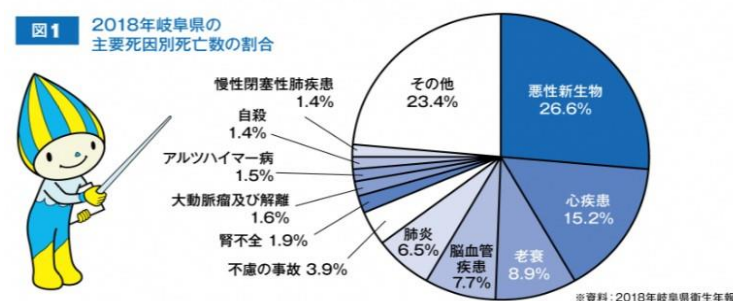


図2 国民生活基礎調査によるがん検診受診率(2019年) (40歳(子宮頸がんは20歳)~69歳)

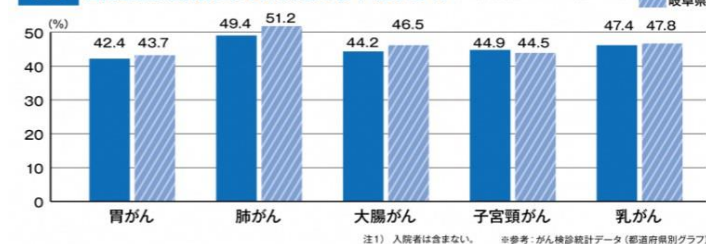


表1

対象臓器	検査方法	対象者	受診間隔
胃	問診に加え、胃部エックス線または胃内視鏡検査のいずれか。	50歳以上 ※当分の間、胃部エックス線検査に関しては、40歳以上に実施可。	2年に1回 ※当分の間、胃部エックス線検査に関しては、年1回実施可。
子宮頸部	問診、視診、子宮頸部の細胞診および内診。	20歳以上	2年に1回
乳房	問診および乳房エックス線検査(マンモグラフィ)	40歳以上	2年に1回
肺	質問(医師が自ら対面により行う場合は問診)、胸部エックス線検査および喀痰細胞診(喀痰細胞診は、原則50歳以上で喫煙指数が600以上の方のみ、過去の喫煙者も含む)	40歳以上	年1回
大腸	問診および便潜血検査	40歳以上	年1回



岐阜大学病院
吉田和弘院長
(前・岐阜大学病院がんセンター長)

コロナ禍でもがん検診・がん治療を

医療機関での新型コロナウイルスの感染を警戒して、「受診控え」をする人が後を絶ちません。受診控えによって、本来受けなければならない医療を受けることができず、がんが進行した状態で見つかることが最近増えていることを、一人の医師として大変危惧しています。「コロナは怖いけれど、がんは国民の半分がかかる」という事実を忘れずに、適切な診断、適切ながん治療を受けてもらいたいですね。

料理を作ってInstagramに「#ぎふ野菜ファースト」をつけて投稿してね!

1日350gの野菜を食べよう!

ぎふ野菜ファーストのInstagram



続けよう! しっかり減塩

1日の塩分摂取量目標値は

男性	7.5g未満	小さじ1=6g
女性	6.5g未満	男女とも小さじ1杯程度を目安にしましょう。



最後までご覧いただきありがとうございます。国民生活基礎調査によると、肺がん以外は国や県の基準を下回る検診受診率となっています。定期的ながん検診を通して、早期発見・早期治療に繋がましょう!

来月のテーマは「糖尿病」です。糖尿病の現状、発症予防や重症化予防についても紹介する予定です。

Topics

健康づくりチャレンジ月間 | 企業版

職場の仲間とウォーキングチャレンジ

〈チャレンジ期間〉

令和2年10月1日(木) → 10月31日(土)

〈応募受付締切〉令和2年11月17日(火) 必着

1か月で18万歩(1日6,000歩)以上で景品抽選に申し込むことができます

岐阜県では、健康ポイント事業を通して、働き盛り世代の歩く機会を増やし、運動習慣の定着を図ることで生活習慣病予防につなげたいと考えています。健康経営の取り組みの一環として、生活習慣病予防やウイルスに負けない体づくりのために、職場ぐるみでチャレンジしてみませんか。

〈対象者〉【企業版】健康づくりチャレンジ月間に参加したい県内に所在する企業



頑張ったご褒美に、
抽選で100名様にステキな賞品があたる!

岐阜県健康福祉部保健医療課

☎058-272-1111 (内線2548) 詳しくは [岐阜県健康ポイント](#) 検索

